

4月23日は

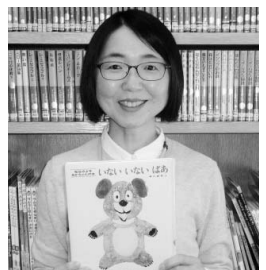
# 子ども読書の日

このほんよみたい！



図書館は本を借りるだけの場所ではありません。お子さんが本を好きになる、本を読んでみたくなるきっかけや空間が広がっています。豊かな文章や物語に触れる経験は、子どもにとばと心を育てます。

本は、ともだち



伏見 和子 主査  
秩父図書館司書  
児童サービス担当

『「いないいないばあ」という長年読み継がれてきた赤ちゃん絵本があります。ネコやクマが顔を隠して「いないいない」、ページを開くと「ばあ」とニッコリ笑顔が現れる、この絵本を読んだ時に「キャツキャツ」と声を上げて喜んでくれた子がいました。秩父図書館では、お子さんが本に親しみ、その成長に合わせて楽しめるイベントを、職員とボランティアが協力して開いています。虫の絵本に興味津々の子、不思議なおはなしに息をのんで聞き入る子、そんな様子から、子どもの世界をぐんぐん広げていく本の力を、日々、実感しています。「本は楽しい！」図書館での本との出会いをきっかけに、多くの子がそう思ってくれるとうれしいです。お気に入りのお本は、きつと、大切な「ともだち」になることでしょう。

## ～秩父図書館ではこんなイベントをやっています！～

### おはなし会

(4歳～小学生向け)



世界の昔話や童話を3つおはなしします。おはなしを耳で聞いて楽しむ会です。(第2・4土曜日)

### わくわくえほんタイム

(幼児～小学生向け)



わらべうた、おはなし、絵本の読み聞かせをします。絵本の紹介や貸出もあります。(第1・3土曜日)

### 親子でたのしむ絵本とわらべうた

(0～3歳向け)



親子で一緒に絵本やわらべうた、手遊びなどを楽しむおはなし会です。(第2・4水曜日)

図書館のイベント日時は市報ちちぶ「図書館だより」や図書館をご覧ください。

『いないいないばあ』松谷みよ子/文 瀬川康男/絵 童心社1967年